

加工食品



秋田県（有）佐藤養助商店 『稲庭うどんを東アジアへ』

【主な品目】

稲庭うどん

【主な輸出先国・地域】

香港、台湾、韓国、シンガポール

【輸出取組の概要】

- ◆ 伝統的製法を守る佐藤養助の稲庭うどんを、現地事業者へ業務運営を委託することにより効率的・効果的な売上増加から輸出量が増大。
- ◆ SNSを活用した効果的な宣伝により現地マーケットの拡大。

【輸出実績】（平成21年度より輸出開始）

	輸出量(食分)	出荷時期
平成28年度	419,790	通年
平成27年度	206,600	
平成26年度	175,000	



店舗メニュー「つけうどん」

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 現地ニーズ等の把握。
- ・ 現地マーケットの拡大
- ・ 現地外食サービス事業の効率的な運営・管理。

【生じた課題への対応】

- ・ SNSを用いた効果的な広報の実施。
- ・ 海外店の運営を同国の事業者へ委託。
- ・ 現地従業員を早期に日本で研修させたり、日本人従業員を現地に派遣するなど、社の運営方針の徹底を図っている。

【対応の結果】

- ・ 自社ブランドや稲庭うどんの認知度およびブランド価値の向上。
- ・ 現地事業者の運営により各国の事情に適した営業が行えることから販売額の増大が図れた。

【今後の課題・展望】

- ・ 輸出対象国の拡大と多店舗化を展開。
- ・ 現地ニーズに合致したメニュー開発の促進。



「炉端・うどん 稲庭養助」
(香港)



「稲庭うどん・稲庭養助」
(シンガポール)

【活用した支援・施策】平成24～25年度サービス産業個別企業支援事業(ジェトロ)を活用

【ウェブサイト】 <http://www.sato-yoske.co.jp/>

【連絡先】 担当者名: 営業部 麻生雅樹 総務部 今野弘志、TEL: 0183-43-2226